2024 年
2 月 12 日(月祝)
9:30～16:00
(16:00-17:00 特別講演あり)
参加費 500円

ICT 時代だからこそ 深い理解の授業づくり はじめの一歩

主催：科学教育研究協議会委員会
https://kakyokyo.org

一人一台のタブレットが配られ、DX、AI の社会の大きな流れの中で教育現場にも ICT を活用した授業が求められています。合わせて教科書改訂により、来年度から使用される小学校教科書では、低学年の教科書からあちこちにＱＲコードが掲載されています。色んなことがデジタル化され、子どものふれる情報量は格段に増えました。広い情報を得られるようになった一方で、授業づくりにおいて子どもたちに伝えたい本当に大事にしたいことが見えにくくなっていないでしょうか。子どもが自然科学を学ぶ授業づくりをどのように進めればよいのでしょうか。二つの報告からこれらのことを一緒に考えませんか。ぜひ、ご参加ください。

会場：全国教育文化会館
エデュカス東京 地下
【オンライン参加可】

※ 16:00～17:00 まで特別企画として中村敏弘氏による記念講演「科教協が立ち上がったころ、サークルで頑張ったこと、これからの人たちへの期待」があります。詳しくは HP をご覧下さい。

『子どもが深く考える授業を創るには』

滝川 洋二氏(NPO 法人ガリレオ工房・NPO 法人理科カリキュラムを考える会)
(10:00～12:00)

『自然科学の深い理解をうながす教科書とは』

小佐野 正樹氏(自然科学教育研究所)
(13:00～15:00)

15:00～16:00 総合討論

Web からの申し込み
・右記の QR コードを読み取り、申し込んでいただけます。
・科教協ホームページより申し込みも可能です。https://kakyokyo.org
参加費の支払いについて
・郵便口座＜**ゆうちょ銀行 記号 10870 番号 17125341 理科教室編集委員会**＞
へ１月３１日（水）までに 500 円を振り込みください。
ご不明な点がありましたら、✉<contact@kakyokyo.org>までご連絡ください。